

## 福岡 真子 さん

最終合格先：神戸市

国家一般職

国税専門官

大 学：兵庫県立大学 在学中合格

LEC受講コース：2019年合格目標 スペシャルコース

受講形態 通学受講（神戸本校）



### 私が合格・内定を獲得できた理由

#### 1人じゃなかった

公務員試験は出題範囲も広く、また面接は情報戦になってきます。勉強面では模試後に友人と一緒に見直しをして教えあったり、お互いにクイズ形式で問題を出し合ったりして、より知識を深めていきました。また面接面では、同じところを受ける友人に情報を提供してもらったり、ESを互いに見せ合ってより良いものにしたたり、友人と面接やグループディスカッションの練習も行いました。このように、1人でなく友人と公務員試験に挑んだところが、私が内定、そして合格を獲得できた理由だと思います。

### 私がLECを選んだ理由

#### 先輩からの紹介

元々公務員を目指していたので、同じく公務員を目指していたサークルの先輩に相談し、LECについて教えてもらいました。学内講座とLECで迷っていましたが、資料を取り寄せたり説明会に行き、面接対策がLECの方がしっかりしていると感じました。勉強はどこで教えてもらっても結局は自分自身の頑張り次第だと考え、どちらかというと面接が不安だったので、学内講座ではなくLECを選びました。また、Webで電車通学中に授業を見直せる点もLECを選んだ理由の1つです。

## 私の勉強方法のポイント やる量を決める

まず1ヶ月ごとに、各教科をこれだけ進めるという予定を立て、これだけ進めるには1週間でこれぐらい進めなくてはならなくて、それだったら1日でここまで進めるというのを、スケジュール帳に書き込み、その予定に沿って勉強を進めていました。勉強する時間ではなく、勉強の量を決めることで、勉強時間の質が上がりました。また、まとめ用のノートを1冊作って、重要な単元や自分が間違えやすいところはそのノートに書き込み、試験前に必ずチェックしていました。

## 私が公務員を目指した理由 公務員である父の影響

公務員である父の影響で小さい頃から漠然と、人の役に立つ仕事がしたいという思いを抱いていました。大学生活で、商店街活性化事業やオールドニュータウンの再生事業に携わった経験を通して、市民の声を近いところで聞き、そのニーズに応えるという仕事をしてみたいと思い、市役所職員を目指し始めました。市役所職員になるために公務員試験勉強を始めましたが、説明会に行くうちに国家公務員の魅力も感じ、最後まで地方公務員か国家公務員か迷いました。

## 私の面接試験エピソード 明るく笑顔で

面接では常に明るく笑顔でいることを心がけていました。実際神戸市の面接では、面接官の方に「明るいね」と言っていただきました。面接では答えに詰まった質問が1つだけありました。それは「人生のターニングポイントは何ですか」という質問です。しかし、公務員の面接で突拍子もないことを聞かれたという印象はあまりありませんでした。また7月は官庁訪問や市役所面接が被り、毎日2つ面接をしている状態で精神的にも肉体的にもしんどかったです。